

NPO法人「日本防犯学校」の学長の梅本正行さんによると、空き巣狙いの泥棒は、駐車場に車が止めてあるか、夜は室内の照明がついているかなどを下見することが多い。また、人の気配を感じさせたりして、泥棒を寄せ付けない工夫が大切だ。そのためのグッズも数多い。

家の中の照明やテレビなど家電製品のスイッチを自動にオンオフするタイマーが代表だ。5000円前後で購入で

新就職や転勤などの季節が近づいてきたが、自宅の防犯を考え直すのによい機会かもしれない。最近は自分で簡単に取り付けることのできる防犯用品も数多い。効果的な防犯対策を施して、安心して新生活をスタートさせたい。

(河村敏夫)

簡単グッズで自宅防犯

◆東急ハンズ新宿店の“定番”防犯用品

種類	品名(メーカー名) 店頭実売価格	セールスポイント
窓用補助錠	マモレックス (ガードロック) 945円	窓枠にはさむだけで取り付けができる。取り付け部分はゴム製でサッシを傷つける心配が無い
	はいれーぬ鍵付き (日本ロックサービス) 2079円	一定幅で窓を開けることができる。ベットの出入口にも利用できる
防犯フィルム	マドリックス透明ガラス用(アメニティーフォルムネットワーク) 6090円	A3サイズのフィルム2枚入り。ガラス破損時の飛散防止にも役立つ。価格は施工費を含む
玄関ドア用補助錠	留守わからん錠 (ガードロック) 7380円	壁やドアに穴を開けずに取り付けられる補助錠。取り付け工具も不要
警報アラーム	スリムアラーム (朝日電器) 1780円	窓が開いた時と窓ガラスが破られた時に警報アラームを鳴らす
ダミーカメラ	防雨ダミーカメラ (旭電機化成) 1890円	人が近づくと、本物の防犯カメラそっくりに、赤いランプが点滅すると同時に左右に30秒間首を振る
	セキュリティステッカー (リーベックス) 504円	「通報システム作動中」などを3か国語で表記したステッカー

これを防ぐために、ガラスの内側に張りつける防犯フィルムや窓ガラスの上部もしくは下部に取り付ける窓用補助錠がある。防犯フィルムは窓全

面に張るのが効果的だが、サッシの錠の周辺だけに張るタイプもある。一方、補助錠は一定幅で窓を開けることができる。それ以上、無理に開けようとする

窓に補助錠、大きな音が出る砂利石…

■窓

一方で、侵入を試みる泥

人影などに反応して点灯するランプ、左右に首を振るダミーの防犯カメラなどは2000円程度から購入できる。前後で購入できる。

いても、人がいるような印象を与える。

音を出す砂利石もある。リサイクルガラスを軽石状に加工したもので、庭に敷いておけば、泥棒が踏むのをいやがる。20秒で1400円

踏めば通常よりも大きな音を出す砂利石もある。リサイクルガラスを軽石状に加工したもので、庭に敷いておけば、泥棒が踏むのをいやがる。20秒で1400円

一方で、侵入を試みる泥棒を阻止するグッズも多い。侵入経路で最も多いのが「窓」。手を入れてサッシの錠をあけ、侵入することが多い。こ

れを防ぐためには鍵を差し込むシリンダーを、ピッキング対策には鍵を差し込むシリンダーを、ピッキ

ングがやりにくい「ディンプルシリンダー」に交換するの

が有効といわれる。東急ハン

ズ新宿店の場合、1個1万数

千円前後で交換できる。購入

前に、現在使っているシリン

ダーのメーカー名や型番、扉

の厚さなどを調べておく必要

がある。

■ドア

窓に次いで多いのが、玄関からの侵入だ。鍵穴からピンなどを差し込んで解錠する「ピッキング」や、ドアのスクリミなどから室内側の開閉ツマミを操作して解錠する「サムターン回し」などが依然として多い。

■ドア

玄関ドアに穴を開けるなど施工の必要がない補助錠もある。二つの鍵で安心感が増すと同時に、補助錠を外に見せることで、侵入の抑止効果も期待できる。